



**特定非営利活動法人**  
**ニッポン・アクティブライフ・クラブ**  
 事務局:大阪市中央区常盤町2-1-8親和ビル4階 〒540-0028  
 電話06-6941-5448(代表) FAX06-6941-5130  
 ホームページ <http://nalc.jp> **毎月1回 10日発行**  
 Eメール編集室...[kaiho@nalc.jp](mailto:kaiho@nalc.jp)

# 2011年度事業計画案

## 5月26日の総会で正式決定

### 基本に徹して 無縁社会を切り開く

人間は独りでは生きていけないというのに、家族、親戚の絆は崩れ、向こう三軒両隣をはじめとする地域の縁は薄らいで、孤独(立)死どころか遺骨の引き取り手もないという無縁社会が浮き彫りにされている。そんな中で4月からナルクは新しい事業年度に入る。5月26日には大阪市産業創造会館で2011年度の第16回定時総会を開いて、「どんな考えをもとに方針を立て、どのように具体的事業を進めていくのか」という事業計画を決める。

その案がまとまったので全文を掲載し、会員の事前論議を求めることとした。拠点代表を通じて建設的な意見がより多く総会に寄せられることを期待したい。

ナルク会長 高畑敬一

### 基本的な考え方

#### I ナルクで新しい絆を そして楽しく健康で

「入会してもボランティア活動に参加せず、毎月案内されるイベントにも出席しないでいたのだが、ある日、あんなに熱心に誘いかけて

「入会してもボランティア活動に参加せず、毎月案内されるイベントにも出席しないでいたのだが、ある日、あんなに熱心に誘いかけて



写真・谷 宏

ったような錯覚に陥り、すぐ仲良しになった」このような話はナルクの拠点のあちこちで聞く話である。

堺屋太一さんがよく話されている「ボランティアの好縁」によって、人間の出会い、新しい絆ができて、自然に相談し合える助け合える関係に発展する、これがナルクの一歩の魅力である。

毎月行う全員参加のイベントは、まず楽しいものにしてよ。健康づくりに役立つもの。同好会やクラブ活動もたくさん作って、いくつでもそれらに入っ

「入会してもボランティア活動に参加せず、毎月案内されるイベントにも出席しないでいたのだが、ある日、あんなに熱心に誘いかけて

「入会してもボランティア活動に参加せず、毎月案内されるイベントにも出席しないでいたのだが、ある日、あんなに熱心に誘いかけて

「入会してもボランティア活動に参加せず、毎月案内されるイベントにも出席しないでいたのだが、ある日、あんなに熱心に誘いかけて

#### II ナルクで感動・生きがいを

「いつも有り難う また来週きてね」。人生の先輩の方のお家で家事援助ボランティアをして帰ると、この言葉を必ずかけられるが、その時本当に身の震えるほど感動し「ああ私を待っていてくれてる人がいるんだ。これから頑張ろう」と生きがいを感ずる。これがボランティアの醍醐味である。ナルクに入会しながらこの醍醐味を未だ味わっていない方が相

「入会してもボランティア活動に参加せず、毎月案内されるイベントにも出席しないでいたのだが、ある日、あんなに熱心に誘いかけて

「入会してもボランティア活動に参加せず、毎月案内されるイベントにも出席しないでいたのだが、ある日、あんなに熱心に誘いかけて

「入会してもボランティア活動に参加せず、毎月案内されるイベントにも出席しないでいたのだが、ある日、あんなに熱心に誘いかけて

「入会してもボランティア活動に参加せず、毎月案内されるイベントにも出席しないでいたのだが、ある日、あんなに熱心に誘いかけて

「入会してもボランティア活動に参加せず、毎月案内されるイベントにも出席しないでいたのだが、ある日、あんなに熱心に誘いかけて



皆で参加する楽しい奉仕活動

### III ナルクで 安心・希望を

北海道 中標津 派遣してくる、困り、週に1回は話し相手や、様子見にきてくれる。足腰が弱く全拠点に広がっていき、そして拠点によって、会員以外一人暮らし高齢者で近くに身寄りのない人にまで愛の手を差し伸べている。称して「見回り隊」見守り隊」と多様である。

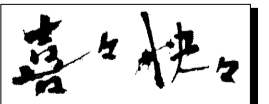
「入会してもボランティア活動に参加せず、毎月案内されるイベントにも出席しないでいたのだが、ある日、あんなに熱心に誘いかけて

#### IV ナルクに

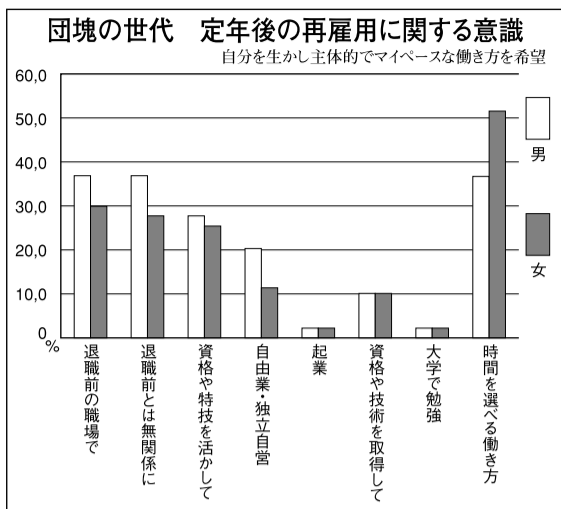
#### 情熱溢れるリーダーが次々と

昨年8月、南米チリで、鉱山の落盤事故が起き、作業員33名が地下700メートルに閉じこめられた。69日に及ぶ奇跡的な救出劇がテレビで放映され、世界中の関心を集めた。全員が助かったのは少ない食料を分かち合い、希望を失わずパニックにならな

「入会してもボランティア活動に参加せず、毎月案内されるイベントにも出席しないでいたのだが、ある日、あんなに熱心に誘いかけて



「イギリスでは増え続ける要介護者・認知症高齢者のケアを提供していただくために日本で行われている相互扶助を基盤にした時間預託制度を導入しなければならぬ」とケア担当のポール・バースロー大臣が言い出している。これを受けてイーストアングリア大学林真由美学術博士が日本の時間預託の調査に昨秋来日。全国を回った末ナルクへ来られ、本部と3拠点を取材した上で日本で最も優れた時間預託を実施しているのはナルクであると折り紙をつけた。その理由は①ナルクの理念がしっかりしている②自主性・無償制という国際ボランティア原則で運営している③行政やお金が絡んでいない④提供者も利用者も暖かい心で結ばれている、と述べている。16年かけて一万時間を貯め、尚元気で活動している会員の話、「活動させていたが生きがいを貰っている。貯めた時間はいざというときに助けて貰える安心感。しかし生きるなら使わずに死にたい」を聞いて目を熱くしたという。(高畑敬一)



(前頁から続き) 人は困難なときに「余生だからあまり無理はしたくない」と言っている。その組織は力を発揮し、発展を遂げる。でも今や長寿の時代、定年後は余生でなく、もう一つの人生を生きななければならない。しかもそれは掉尾を飾る終局の人生である。ならば目標を高く掲げて自己実現にチャレンジするのが好ましい生き方ではないだろうか。

### Vナルクに次世代会員が続々と

「ボランティア団体は常に新しい会員を入れていかないと衰弱する」といわれている。ナルクの拠点の中には、新入会員が増えず退会者が多くなって開店休業状態に陥っている所が目立ってきた。第2に会員がナルクが増えている

定年後は「余生だからあまり無理はしたくない」と言っている。極的に知人、友人、親族に勧誘するようになることが大事だ。第3は役員が市役所の記者クラブやタウン誌の事務所に通って、ナルクの本部や拠点の会報などを手渡ししながら、ナルクの活動やイベントの企画を話し、取材に来てもらうようにする。

また行政や社協と協力して、エンディングノート記入研修会(茨木・摂津)、ナルクの説明会(宮城)、シニア介護サポーター養成講座(伊賀名張)などを開き、市の広報やタウン誌に載せてもらえば、必ず会員拡大につながる。

会員拡大の対象は当面団塊の世代。年金の支給開始年齢が引き上げられたこともあって、大半は定年後再雇用されている。しかし給料は50%に切り下げられ、「自分の能力・適正・資格を活かす仕事に就きたい」という願望は満たされていない。生活のためやむなく収入を稼ぐとしても、満たされない欲求は、ナルクに入って「生きがいのあるボランティア活動をしながら、地域で心の通い合う

新しい友を得ることを入れている。団塊世代で満たされる。またナルクは近年、団塊ジュニアの子育て支援や、団塊世代の孫の子育ち支援ボランティアに力を入れている。世代的奥様に呼びかけ、共活動しながら夫婦でナルクに入るという道筋を、つづけるようにした。

### 具体的な取組み

#### (1) 認定NPO法人に関する申請

認定NPO法人に申請する認定基準緩和と寄付金税制措置の法改正が成れば即刻申請手続きを行う。既に税制調査会で決定され、国会決議を待つのみとなっている。主な改正点は次の通りである。

- 1、現在の認定要件 P S T (パブリック・サポート・テスト) は、NPO法人収入の3分の1は寄付金である。
- 2、認定されたNPO法人に個人が寄付すれば寄付金の半分の程度が税金から控除を受けられ、従来の所得控除方式に比べると大きな減税効果になる。

#### (2) 助け合い時間預託のウエイトを高める

ナルク本来の活動である会員相互の助け合い時間預託のウエイトを高める。施設活動収入は時間預託寄付金に入れず、

#### (3) ナルクの時間預託システムの基本

ナルクの時間預託システムは「困ったときはお互い様で、貯めた点数が貯まっていれば電話一本で助け合い、後日活動して点数を返せば良いはず



ナルクの子育て支援活動

数が与えられていることに對する批判も強く、大幅に縮小するよう改訂する。

#### (5) 「顔の見える組織」への転換はかねてからの悲願

「見回りたい活動」を行うには、より小単位のブロック制にしないと機能しないとの認識が各拠点で高まっている。顔の見える組織への転換は、かねてからの悲願であった。ブロック制は親睦・交流の場を確保する。

#### (6) 時間預託・会員管理ソフト完成

昨年度の事業計画で決められた「時間預託・会員管理ソフト」の共同開発は、委員会を作り、(株)エルムに依頼して、精力的に作業を進めた結果、年度内に完成を見ることができた。すでに拠点の申し込み登録を受け、研修会を行っている。

#### (4) 奉仕活動の点数の30%を時間預託の点数に組み入れる

奉仕活動のうち、30%を①個人が預託点数を使い果たし②なおの労力負担も大きくなるにつれて、奉仕活動に申請し③活動に評価して欲しいとの要望に応えた結果の制度変更である。しかし運営委員会は、総会の内部活動と称してかなり甘い点数が与えられていることに對する批判も強く、大幅に縮小するよう改訂する。

#### (7) ナルク会計処理規則を遵守する

認定NPO法人の取得に成功すれば、拠点会計の一層の充実・強化が求められる。公認会計士の監査に伴う助言書で指摘された「発生主義に基づく適正な会計記録の作成・保存」を遵守するために「ナルク会計処理規則」を守り実行する。



街の清掃もナルクの大切な活動

### (8) 市民後見人養成講座は引き続き開催

昨年度、近畿・関東地区ではじめて実施した「ナルク市民(成年)後見制度」は大きな意義を持つものと言わねばならない。任意後見を主眼として、家庭裁判所との連携を蜜にしている。加者も2カ所で114名と盛会だった。本部の中に弁護士、司法書士などの資格を持つ会員を含めた「市民後見委員会」を置いて支援するが、市民(成年)後見センターを作った見廻り(守り)たい、大垣拠点のナルク葬の活動に見られるように、会員の高齢化の進行に連れて、生涯に亘り人生の各段階にナルクが入りつつある今日、



新しい公共をつくる市民キャビネット 設立協議会

行政は従来から実施されている指定管理者制度に加えて、NPOに公共サービス事業を積極的に委託していくものと思われ、拠点体制を作り受託して

くように努める。こうした拠点の相談に、応じてきめ細かく指導助するたもの「新しい公共事業推進担当部」を新設する。

### (10) シニア介護支援サポーターの養成講座を市民にも呼びかけ

シニア生活・介護者の安心生活創造の支援サポーター養成講座のテキストを一般市民対象にも使えるよう編集し直して出版した。

新しい公共の地域の一貫として、また公的福祉だけでは生きていけない高齢者の安心生活創造の柱として、地方自治体や市民参加の協働事業としてこのテキストを使った講座を行政に企画提案して

座末実施の拠点で講座開催を推進する。

### (11) 今年も子育て支援セミナー・研修を実施

#### セミナー・研修を実施

孫のような子どもたちと触れ合うボランティアをしたい、少子化対策に少しでも貢献したいとの会員のニーズにこたえて、ナルクは介護保険導入される頃から子育て支援を進めてきているが、今年も①親子のつどいの広場、②自然の中で子どもたちを遊ばせる、③子供の預かり・送迎、④小学校登下校時の見守りボランティア活動などを多様に展開する。

養成講座は2泊3日で実施。場所はユニトピアささやま。実行する予定。

### (12) 作った野菜で即売所や食堂経営は如何

働き手をなくし放置されている農地を借りて、会員有志で野菜を作り、収穫祭を楽しむ拠点が広がっているが、会員の健康作りと生きがいのため、農作業は貴重なので、もっと参加者を増やし、1回限りのイベントで終わらせず、働いた人には現物支給が報酬を払って、とれた野菜や野菜販売などの事業にまで発展させては如何だろうか。

### (13) 東京本部を強化

東京本部が良い所に移転するのを契機に①マスコミ対策②本来事業を支援する事業の開発③寄付や助成金・補助金を手④政策提言などの機能を充実強化する。このために大阪本部に来ていたようなボランティアアスタツフを会員から募集する。

### (14) リーダー養成講座は11月

「子ども未来財団」の次世代支援セミナーを実施するほか、新しく同財団との協働で少人数の地域子育て研修会を企画、実行する予定。

### (15) コーディネーター講習会

新しく役員になった人とこれからコーディネーターになる人を対象に実施。

### (16) HOW 結び

成婚に結びつくよう工夫を加え、より強力に推進する。

### (17) 拠点連絡会議

まだ実施していない地区での設置をすすめ、本部役員を加えての活動交流や研修・共同行事を行うようにする。

### (18) 福祉調査センター

福祉調査センターは本部及び拠点の財政を支え、会員の潜在能力を活かす活動として2005年にスタートし県毎に拠点が集まって共同事業として本部のセンターの指導のもと、育ってきた。現在10の道府県センターができていて、「情報の公表の見直しの動き」があり、動向の如何によっては、大きな影響を受ける所も出るが、「第三者評価」「外部評価」の充実を力を入れ、研修をより深めて事業の発展に努める。

## 肩ほぐし

毎日のボランティア活動お疲れ様です。活動や勉強で肩のこりに悩むあなたへ、ちょっとした軽い話題をお届けします。お気軽にお読みください。余り知られていない豆知識、地元の面白い話題など投稿歓迎です。(編集委員会)

### トイレの神様

日本におられるのは一人の神ではなく、八百万(やおよろず)の神々です。家の中を守護する神として、竈(かまど)神、井戸神、納戸神、廁(かわや)神(トイレの神様)、厩(うまや)神がおられます。

トイレの神様は、水洗便所になる前には確かにおられたような気がしますが、しゃがんでする便器の下に肥糞こえつぽ)があり、夏はハエやアブが飛び交い、冬は寒風が吹きあげ、便を落とすとポチャンと跳ね返ることもあり、所により落し紙(トイレットペーパー)が新聞紙の時代もありました。

その頃、日本全国にトイレの神様を祭る民間信仰が確かにありました。トイレは家の北西の隅に置き、あの世への通路であり、精霊が棲んでいると言われました。廁神は女神とされ、片手で大便を受け一方の手で小便を受けるが、つばを吐くと口で受けなければならず、ひどく怒り、歯痛、眼病にさすといわれました。

関西の方では、加年波理(かんぱり)入道と言われ、大晦日に「かんぱり入道ホトトギス」と3回唱えトイレに入ると、来年一年間は廁神に合わないで済むとのこと。また妊婦が掃除をするとききれいな子が生まれると言われました。

関東では年配のご婦人が掃除をするにより、寝たきりになっても下の



世話がかかることがないという言い伝えがあるそうです。

その当時は、京都の下町の民家では裏庭に別に便所が建てられていて、冬の夜など寒い中、暗い裸電球のトイレに行っていました。神様のお陰で不思議に風邪はひきませんでした。兵庫県の丹波の田舎の旅館では、夜中にトイレに行くとき電気が無いため、マッチをすって便所の戸を開けると、正面に貼ってある「赤玉ポートワイン」のポスターの女性が一瞬にこり笑顔をくれたように見えたそうです。また部屋の中にも小判型の穴があいていて、天井から藁の縄が垂れ下がっており、火が消えると全く暗闇で、お尻を誰かになでられそう、穴に落ちたら大変なので藁縄をにぎり「かんぱりにゆい」と叫んで神様に守ってもらい、そうそうに済ませて出たそうです。また大分の山の温泉宿ではトイレが崖に突き出していて、朝トイレに行くと、下から風が吹きあげ半身が濡れになり、はるか下をカーブを切って便が落下してしましました。ここでは風神・山神に出会った人もいたそうです。

松山のある会員のお宅は、温泉を引いている立派な邸宅で、特にトイレは3畳位の広さがあり、便座に座ると正面にテレビがあり、新聞も本も音楽も楽しめる素敵なトイレです。恐らく素晴らしい女神がおられることでしょう。四国八十八ヶ寺参りの会員の方に、時間預託でお泊り頂けるように計画中のこと。 (雅領人)

### 時間預託・会員管理システム

#### 4月1日からスタート 全拠点で利用を

本年度の重点事業として総会で決議された時間預託・会員管理システムは昨年7月委員会を立ち上げ検討を開始した。会計システムの開発・運営をお願いした(株)エルクの協力と、全委員の精力的な活動で意外と早く1月31日にシステムのテスト運用を実施。会長も終日、熱心に研修を受け「操作が簡単で自分でもやれそう。会計システムと同様少額の利用料にして、何とか全拠点で導入してほしい」と挨拶をされた。

2月には委員の在籍する拠点で、使いやすいシステム構築にむけて運用テストを実施した。

そしてこの度、4月1日に正式スタートにこぎつけた。システムは、会計システムと同様「インターネット回線」と「パソコン」があれば利用でき、各拠点での活動をサポートし、日常業務の効率化に貢献するものと期待されている。

3月上旬に申込を受け付け、ナルク全体のシステムとして全拠点導入に向けた展開を図っていく。

なおそのための導入研修は委員が(株)エルクの協力で各地区で実施する。

開発費用は各拠点の預金を本部定期預金として預けていた

### 拠点リーダー訪問



#### 「ナルク千葉」(愛称) ほおじろの会訪問記

千葉市民活動センターで五日市代表と4名の運営委員からお話をお聞きし、終了後千葉ポートタワー展望台から担当エリアを一望してもらいました。

平成10年東金市にナルク千葉が創設され、以後積極的に分離独立が進められ、今日現在、千葉県内には1294名の会員が9拠点で地域の特長を活かしながら活動しています。行政単位ごとの拠点作りのお手本と言えます。ナルク千葉拠点は、東金拠点の独立により、7年前30名、23所帯で再出発し、現在65名43所帯で千葉市、市原市、四街道市等人口130万人強の広大な地域を担当しています。五日市代表にお聞きしますと、会員の増加が思うように進まず、かつ会員が分散しているのが、



五日市代表(左2人目)と運営委員の皆さん

システムと同様「インターネット回線」と「パソコン」があれば利用でき、各拠点での活動をサポートし、日常業務の効率化に貢献するものと期待されている。

3月上旬に申込を受け付け、ナルク全体のシステムとして全拠点導入に向けた展開を図っていく。

なおそのための導入研修は委員が(株)エルクの協力で各地区で実施する。

開発費用は各拠点の預金を本部定期預金として預けていた

### リーダー養成講座に参加して 全国の出席者からの感想文②

(紙面の都合で一部を省略した文もあります)

**大前 裕子** (豊中・池田)

入会して1年半、ある日「11月25日から3日間、リーダー養成講座を受講してください」という電話がありました。ハイと返事はしたものの、私でいいから詳細な説明をうかがうつもりで、自分なりに理解して答えながら参加しました。

高畑会長の「ナルク」夕食後の分科会で

### 5 財務の再建でナルクの信用と活動力向上

すべての活動を見直し、増収推進、経費の削減、経費の有効活用を努めています。特にオンラインングノートの販売に注力。ナルク専用電話やFAXは持たず代表から機材と使用料の提供を受け経費削減を図っています。会議室等は全て無料の施設を利用、コピーも用紙持参で無料の施設を極力利用しています。

**森 征四郎(名張東)**

3日間、リーダー養成講座で講師をしていただいた皆様方にお礼申し上げます。私はナルクに入ってからまだ日も浅く、用語の意味なども理解できておらず、例えば時間預託活動と奉仕活動の違いなども明確に分かっておりませんでした。

### 四季の湯

3月よもぎ湯

蓬(よもぎ)という漢方は病を止めるといふ意味があり、万能薬草です。栄養価が高く草餅、草団子の材料として使われます。よもぎの葉の裏の綿毛を乾燥させたのが「よもぎ」です。

よもぎ湯は、血行を促進するので肩こり、腰痛、神経痛によく、精油成分があるので、すり傷、切り傷、止血にも効果的です。香りはストレス、安眠によいとされます。

### 生涯学習センター ニューズ

- ①劇団ナルク 団員募集中
- ②司馬「街道を行く」 春の法隆寺紀行 3月27日(日) 藤岡06-6876-1832
- ③J&Bコーラス 2、4金曜13時30 産業創造館15F 「ナルクの歌」CDの申込は広部迄 075-712-4012
- ④千翠(詩吟) 第1、3火曜17時 本部会議室 青木 090-4292-7171

### HOW縁結び

親子の会を東京で開催します。

4月17日(日)13時 場所:アルカディア 市ヶ谷私学会館

ご参加をお待ちしています。担当:安藤水・金06-6941-5448

### 3 遠距離介護を積極的に

依頼を受けた案件は誠心誠意対応して実績を積み重ねています。ナルク千葉の対応の良さに感動した利用者が次々に新規会員を増やして頂いた事例も出ています。

**4 障害を持った子供の支援力を入れる**

国立千葉病院、仁戸名特別支援学校、知的障害者施設エルピザの里等の花壇通年管理や庭木剪定やイベント支援などを

### 6 新たな連携先が出来ます

各々の地区社協、リハビリデイサービス「NAGOMI」や個人宅利用のデイサービスなど。

**7 今後の展望**

現在取り組んでいる諸施策を粘り強く進めて花を咲かせ、先行拠点を追いつき、千葉市は各区毎に、そして市原市、四街道市にもナルクの拠点を作るのが夢で、ナルク千葉は今後大きく発展することでしょう。

(記・野村文夫)



リーダー養成講座受講風景

### 万博公園花見大会

北摂6拠点共催の第16回万博公園花見大会を4月2日(土)10時半から開催します。多数ご参加ください。世話役は高槻・島本拠点です。電話072-662-0769

### 「作り方」

\*1回に使うのは、軸先20センチぐらいの生のよもぎ5、6本です。細かく刻んでから煮だします。煮汁を濾して風呂に入れます。

\*乾燥した葉の場合

### 生涯学習センター ニューズ

- ①劇団ナルク 団員募集中
- ②司馬「街道を行く」 春の法隆寺紀行 3月27日(日) 藤岡06-6876-1832
- ③J&Bコーラス 2、4金曜13時30 産業創造館15F 「ナルクの歌」CDの申込は広部迄 075-712-4012
- ④千翠(詩吟) 第1、3火曜17時 本部会議室 青木 090-4292-7171

### HOW縁結び

親子の会を東京で開催します。

4月17日(日)13時 場所:アルカディア 市ヶ谷私学会館

ご参加をお待ちしています。担当:安藤水・金06-6941-5448

読者の広場

俳句

「栃木・五七五の会」  
老人の漫る歩きや帰り花  
遊閑

風花やまた一人去る  
瀧水

住所録  
横座の神の雌鹿の瞳かな  
桜子

木枯らしや古りし駅舎に  
線路果つ きさゆき  
御社の鈴音澄みて  
菊かほる みち

「大阪狭山」  
官庁街  
きりもみ状に枯葉舞つ  
箸つくり  
秋の若狭の色を出す

「豊中・池田」  
特養での  
餅つき大会  
昨年末、例年行  
われている特別養  
護老人ホーム古江  
台ホールの餅つき  
に、参加しました。  
入居者の皆さん  
のかけ声に合わせ、良い

「函館」  
おどろいた  
バナナ自販機あら便利  
好天で  
米あまりそう複雑ね  
すべてカネ  
親は子に出し世も終り  
谷地正芳

「寝屋川」  
越後より出て来し父母は  
曾孫見て涙ぐみつつ  
疲れもみせず

「水戸」  
10周年記念行事に思う  
ナルクに入会して幸せい  
つばい

「鳥取」  
「預託点数を使ったこと  
ないワ」という皆様へ  
「庭木の消毒がしたい  
けど…」  
「家の大掃除を  
手伝って欲しい」など、  
自分や家族ではできない  
とき、ちょっとナルクへ  
ご一報ください。

「益田」  
「団塊・シニア世代と  
の関わり  
の地域活動参加応援講  
座」で、盲導犬訓練セン

「介護保険」「高齢者  
の特性」「感染症予防と  
対応」などをケアマネー  
ジャーや看護師の方が、  
さすがプロ、という講義  
をしてください、私たち  
も大変良い勉強をさせて  
いただきました。

「もしかして認知症？」  
堺泉北 橋本和子  
認知症とは、記憶した  
り物事を認識・判断する  
ことができなくなってい  
く病気です。

「お詫び」  
2月号の「喜々快々」  
の文中で、聖路加病  
院の日野原重明理事  
長のお名前にミスブ  
リントがありました。  
た。お詫びします。



最後に施設長さ  
んから「今年もお  
世話になりました  
た」とお礼の言葉  
をいただき、一同  
感激して家路につ  
きました。  
通常、この施設

には介護保険だけでは補  
えない問題が多数ありま  
すから、ナルクの活動は  
その点を補う良い制度だ  
と感じ、思い切つて入会  
しました。  
昨今、高齢化・核家族  
化が進み、家庭の中でス  
トレスを抱える人が多く  
なり、犯罪、弱者への虐  
待、鬱病による自殺など  
目を背けたくなる悲しい  
出来事が増えています。  
そのような毎日で、私が  
ナルクに望むことは、高  
齢者や児童が安心して生  
活できる地域を創りあげ  
ていくことです。  
子育てに苦労する若い  
世代に高齢者が知恵を貸  
し、高齢者に支えられた  
若い世代が労働力として  
社会に貢献する、それを

見ながら育つた子どもた  
ちが体の不自由になった  
高齢者を敬つ、そんな繋  
がりのある地域に生きる  
ことが私の夢です。ナル  
クの子育て支援、高齢者  
支援、奉仕活動が社会に  
広がっていくことを期待  
しています。  
理想は大きく持つてい  
ますが、実際の活動では  
初めての草むしりで足が  
筋肉痛になったり、ハン  
ドマッソーでは他人の  
手に触れるとドキドキし  
たり、まだまだ経験不足  
です。  
「介護保険」「高齢者  
の特性」「感染症予防と  
対応」などをケアマネー  
ジャーや看護師の方が、  
さすがプロ、という講義  
をしてください、私たち  
も大変良い勉強をさせて  
いただきました。

「もしかして認知症？」  
堺泉北 橋本和子  
認知症とは、記憶した  
り物事を認識・判断する  
ことができなくなってい  
く病気です。  
相談窓口としては「認  
知症疾患医療センター」  
「もの忘れ外来」「保健  
所保健センター」「地域  
包括支援センター」など  
があります。(筆者は大  
阪市認知症支援合いコー  
ルセンター相談員)

記憶したり判断したり  
する能力は失われていき  
ますが、感情領域は残り  
ます。「自分がどう見られて  
いるか、どう扱われている  
か」ということは、しつ  
かり感じることができ  
ます。しかし周りで起こ  
っていることが理解でき  
ずイライラしたり、不安  
が増幅します。  
まずは家族や介護する  
人が病気を正しく理解す  
ることがとても大切で  
す。

「お詫び」  
2月号の「喜々快々」  
の文中で、聖路加病  
院の日野原重明理事  
長のお名前にミスブ  
リントがありました。  
た。お詫びします。

「お詫び」  
2月号の「喜々快々」  
の文中で、聖路加病  
院の日野原重明理事  
長のお名前にミスブ  
リントがありました。  
た。お詫びします。

「お詫び」  
2月号の「喜々快々」  
の文中で、聖路加病  
院の日野原重明理事  
長のお名前にミスブ  
リントがありました。  
た。お詫びします。

ナルクの現勢 2011年3月1日現在

地域	活動拠点数
北海道地区	10カ所
東北地区	5
関東地区	31
信州地区	6
北陸地区	3
中部地区	8
近畿地区	50
中国地区	10
四国地区	5
九州地区	9
合計	137

本部 住所電話は1面  
題字下に記載  
東京本部 〒108-0075  
東京都港区港南町3-4  
12港南第1ビル3F  
電話03-5796-2747

団体  
賛助会員  
(5口以上・敬称略)

あいおいニッセイ同和損害保険・大阪ガス労働組合・亀岡病院・関西電力・関西電力労働組合・近畿  
労働金庫・公益社・サンヨー電機労働組合・CGCグループ・全電通近畿社会福祉事業団・全東レ労  
働組合連合会・象印マホービン・ダイハツ労働組合・東北電力・東北電力労働組合・東北発電工業・  
日新製鋼労働組合・パナソニック・パナソニックグループ労働組合連合会・パナソニック電工労働組  
合・丸十服装・妙見閣寺・ユアテックユニオン・U1ゼンセン同盟・信和ゴルフメンテナンス・労働  
者福祉中央協議会・四国電力生活協同組合